

# 酒パブリックリサイクル促進協議会

Vol.16 平成 28 年 8 月 15 日 発行 発行：酒パブリックリサイクル促進協議会

## 酒パブリックリサイクル促進協議会 第9回定期総会

平成 28 年 7 月 5 日(火)大  
阪キャッスルホテルに於いて、大  
阪国税局帆足酒類業調整官、山  
本酒類業担当官をお招きし、会  
員 29 社 51 名の出席のもと、第 9  
回定期総会を開催いたしまし  
た。



亀井会長

その中で平成 27 年度事業報  
告及び収支決算、平成 28 年度事  
業計画及び収支予算等を審議  
し、すべて異議なく承認されま  
した。また総会の後第 27 回情報  
交流会を開催いたしました。  
議事内容を抜粋してご報告さ  
せていただきます。



大阪国税局  
帆足酒類業調整官

〈事業報告〉  
近年酒容器の中で紙パックの  
占める割合は 50% を超えてお  
り、中でも酒パック使用量全体  
の 6 割以上を占める主要メー  
カーが集う当協議会は、業界と  
して環境問題に取り組む姿勢  
を示すために、その役割がま  
ます重要となる。  
平成 27 年度の活動を見てみ  
ると、協議会メンバーが主体的  
に取り組むリサイクルとして平  
成 20 年にスタートした灘・伏見  
地区の工場損紙回収システムは  
順調に推移し、スタートからの  
回収量累計が今年 1000 ト  
ンを超えた。  
ただ循環システムとしての再  
生品利用に関しては、まだまだ  
一部企業に偏り、全体のものは  
なっていない。  
今後この循環システムを円滑に  
進めていくためには、再生品の活  
用が非常に重要な課題となる。  
酒パブリックリサイクルについての情  
報発信、啓発活動の面では今期  
は様々な取り組みが見られた。



会議の様子

こうべ環境未来館で開催さ  
れた神戸市環境局主催の「エコ  
+」企画展に、酒パブリックリサイ  
クル促進協議会として 7 月か  
ら 8 月の約 20 日間展示出展を  
実施した。  
また 12 月には印刷工業会と  
集めて使うリサイクル協会が  
出展するエコプロダクツ展のアル  
ミ付飲料用紙パックリサイクル  
プロジェクトのブースに、例年通  
り協力出展した。

街の酒パック回収拠点として  
活動する「エコ酒屋」の登録数  
は、ここ数年 479 店舗のまま動  
かなかつたが、今期初めに新たに  
4 店舗の登録があり、登録店  
舗数が久しぶりに増加し 483 店  
舗となった。  
またエコ酒屋活動を組織的に  
進めている小売酒販組合では、  
積極的な活動も見られた。  
南但小売酒販組合は、地元  
のクリーンセンターに働きかけ、酒  
パブリックリサイクルの常設展示を  
実現し、芦屋小売酒販組合で  
は、日頃から支援している地元  
の福祉作業所の販売イベントに協  
力展示をするなど、各地で地域  
に密着した環境と福祉に貢献  
する「エコ酒屋」を実践してお  
り、当協議会としても頑張るエ  
コ酒屋に協力・支援していくこと  
が今後さらに必要になる。  
協議会会員については、今年  
から新会員として、熊本のびん  
商「株式会社田中商店」が加入、  
九州地区の酒パック循環システム  
を担うこととなり、南九州の焼  
酎メーカーを含め九州での酒パ  
ブリックリサイクルに弾みがつくこと  
が期待される。

## ●酒パブリックリサイクル促進協議会 会員リスト●

- |                            |   |                          |
|----------------------------|---|--------------------------|
| 1 日本酒造組合中央会(東京都)           | 14 沢の鶴株式会社(兵庫県)   | 26 印刷工業会(東京都)            |
| 2 雲海酒造株式会社(宮崎県)            | 15 三和酒類株式会社(大分県)  | 27 石塚硝子株式会社(東京都)         |
| 3 オエノンホールディングス(東京都)        | 16 高千穂酒造株式会社(宮崎県)   | 28 大日本印刷株式会社(東京都)        |
| ( 合同酒精・福徳長酒類<br>・富久娘酒造 他 ) | 17 高橋酒造株式会社(熊本県)  | 29 東京製紙株式会社(静岡県)         |
| 4 大口酒造株式会社(鹿児島県)           | 18 宝酒造株式会社(京都府)   | 30 凸版印刷株式会社(東京都)         |
| 5 大関株式会社(兵庫県)              | 19 辰馬本家酒造株式会社(兵庫県)  | 31 日本製紙株式会社(東京都)         |
| 6 関西ボトリング株式会社(兵庫県)         | 20 中笠酒造株式会社(愛知県)  | 32 日本テトラパック株式会社(東京都)     |
| 7 菊正宗酒造株式会社(兵庫県)           | 21 日本盛株式会社(兵庫県)   | 33 ビーエフ&パッケージ株式会社(東京都)   |
| 8 黄桜株式会社(京都府)              | 22 白鶴酒造株式会社(兵庫県)  | 34 紙製容器包装リサイクル推進協議会(東京都) |
| 9 霧島酒造株式会社(宮崎県)            | 23 平喜酒造株式会社(岡山県)  | 35 一般社団法人全国清涼飲料工業会(東京都)  |
| 10 月桂冠株式会社(京都府)            | 24 伏見清酒パック協同組合(京都府)   | 36 株式会社トベ商事(東京都)         |
| 11 小西酒造株式会社(兵庫県)           | ( 北川本家・齋藤酒造・招徳<br>酒造・玉乃光酒造・鶴正酒<br>造・豊澤本店・都鶴酒造・<br>山本勘蔵商店・山本本家 ) | 37 大和板紙株式会社(大阪府)         |
| 12 株式会社小山本家酒造(埼玉県)         | 25 盛田株式会社(愛知県)  | 38 株式会社日誠産業(徳島県)         |
| 13 薩摩酒造株式会社(鹿児島県)          |   | 39 コアレックス信栄株式会社(静岡県)     |
|                            |   | 40 株式会社田中商店(熊本県)         |

〈参加数:40団体・企業〉

事務局:特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会(大阪府)

## 「酒パブリックリサイクル促進協議会」参加申込書

「酒パブリックリサイクル促進協議会」に下記内容で、参加を申し込みます。

年会費: 1口 50,000円 ( 口、 円)

年会費は、紙パック酒出荷数に応じて下記のように設定しています。(平成28年3月改訂)

- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本未満 1口 50,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本以上1,000万本未満 2口 100,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、1,000万本以上 5口 250,000円

※なお、酒造メーカー以外の会員様の年会費は、1口 50,000円です。

記入日			
会社名・団体名			
所属・役職名			
担当者名			
住所	〒		
電話・FAX番号	TEL	FAX	
メールアドレス			

\*FAX(06-6271-8666)でお申し込みください。  
追って年会費振込口座等のご連絡をさせていただきます。  
ご不明な点がありましたら、事務局:集めて使うリサイクル協会(西田)  
までお問合せ下さいませようお願い申し上げます。

酒パブリックリサイクル促進協議会  
事務局:NPO法人 集めて使うリサイクル協会  
大阪市中央区南船場1-12-3 船場グランドビル9階  
TEL 06-6271-8665 FAX 06-6271-8666

## 2015年度酒パックリサイクルに関するアンケート調査結果

酒造メーカーにおける酒パックリサイクルの現状を把握するため、毎年行っている実態調査を2015年度も実施しました。その結果以下の内容が明らかになりました。

### 〈酒促進協会24社の使用量およびカバー率〉

● 仕様別使用量	
● アルミ付	184,471,068本 (10,853,497kg)
● アルミなし	92,388,078本 (6,403,892kg)
合計	276,859,146本 (17,257,389kg)

■ カバー率  
**61.1%**  
 ● アルミ付 = 57.1%  
 ● アルミなし = 69.2%

■ 全国で流通する酒パック総量  
 (2014年度紙パックメーカー総販売重量)  
 ● アルミ付(約282万kg)  
 ● アルミなし(約9,259,000kg)

① 会員全体のパック使用量及びカバー率とも2010年度に比べ減少した。  
 (2009年度と同レベル)

② 非会員を加えた全体的使用量及びカバー率は2010年度とほぼ同等であった。

これは、非会員からのアンケート回答が3社増えたことにより、非会員の使用量が増えたことによる。

③ 会員全体の損紙リサイクル率は2010年度の79.6%から95.9%と飛躍的に向上した。

この理由として考えられることは、昨年リサイクルできていなかった大口のメーカーの損紙が全てリサイクルに転じたためと考えられる(約30%分のリサイクル化)。

今後会員メーカーの損紙リサイクル100%を目標として、リサイクルできていない会員メーカーへのフォローを行っていききたい。

## 第27回情報交流会 広報部会報告

広報部会 中尾部会長

### 貸出用紙管パネルの利用事例

#### 芦屋小売酒販組合が酒パックリサイクルを呼びかけ

2016年3月25日(金) 阪神御影駅前御影クラッセ広場

3月25日(金)阪神御影駅前御影クラッセ広場にて開催された東灘地区福祉施設の合同販売会イベントに、地元福祉作業所「御影倶楽部」が出席。  
 日頃から支援している芦屋小売酒販組合も、酒パックリサイクルの呼びかけを協力して行いました。



出展ブース

#### 日本酒フェア2016

2016年6月18日(土) 池袋サンシャインシティ

6月18日(土)東京・池袋サンシャインシティで開催された「日本酒フェア2016」の会場内に酒パックリサイクルコーナーを設け、酒パックリサイクルの活動をパネルやリーフレットで紹介しました。来場者約6300人。



チラシ



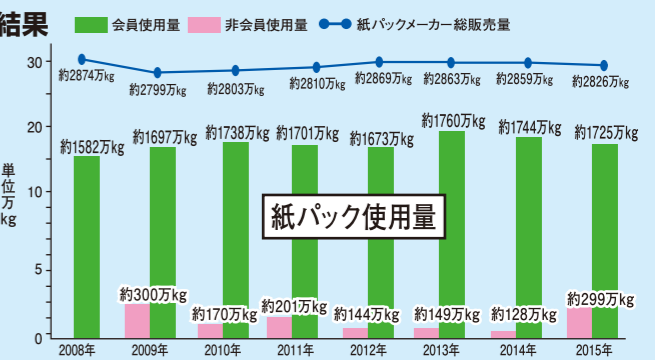
来場者の様子



展示ブース

## 8年間(2008~2015年)の比較調査結果

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
充填損紙量(トン)	169.1	215.1	214.6	243.1	221.1	220.4	244.9	222.3
再生量(トン)	127.3	180.7	170.8	231.4	210.9	211.1	209.7	187.1
リサイクル率(%)	75.3	84.0	79.5	95.2	95.4	95.8	85.6	84.2



## 灘・伏見酒パック循環システム

### 灘・伏見リサイクル循環システム



灘伏見地区の工場損紙回収システムは、平成20年にスタートし、その後も順調に機能しています。回収量累計は、灘伏見を併せて今年度で10600トンを超えています。  
 会員企業の産廃ゼロを目指す取り組みは、徐々に拡大しています。動き出している九州・愛知での取り組みを本格化させ、さらに地域を拡大するべく意識的に取り組みを強めたいと考えます。

### 灘・伏見地区回収量

回収実績	地区名	メンバー	昨年度	当初からの
				累計
回収実績	灘地区	白鶴酒造/富久娘酒造/日本盛/大関/菊正宗酒造/沢の鶴/辰馬本家酒造/小西酒造/関西ボトリング	65,150kg	711,785kg
	伏見地区	月桂冠/宝酒造/黄桜/伏見清酒パック協同組合(北川本店/齋藤酒造/招徳酒造/鶴正酒造/豊澤本店/都鶴酒造/山本揚蔵商店/山本本家)	41,280kg	350,960kg

再生品の使用については、灘地区に於いて業務用消耗品の天パットがほぼレギュラー化しており、また個別企業でいくつかの再生紙利用をしていただいているもの、まだまだ一部企業に偏り、全体のものにはなっていません。  
 量的にも10000トンを超える古紙原料を考えると循環システムの一翼を担っているというには決して十分とは言えません。  
 各社の今後の取り組みに期待したいと思います。

### 講演

紙だけでなくポリとアルミも有効活用！酒パックのリサイクル



アルハイテック株式会社 技術部 徳永 大貴氏

アルハイテック株式会社 技術部 徳永 大貴氏  
 アルミ系廃棄物から、有用な資源、エネルギーを回収するシステムを基盤にして、地域の活性化、企業活動のリスク低減、永続的な地球環境の保全に貢献し、地域循環型社会構築の一翼を担うという目的をもったアルハイテック(株)の事業についてお話を行いました。  
 また北陸3県(富山・石川・福井)の産・官・学・市民社会が連携し、新エネルギーの社会システム構築に向け取り組む「北陸グリーンエネルギー研究会」が展開する、各地の活動をご紹介いただきました。

### 講演

LL紙パックリサイクル推進研究会の活動紹介



LL紙パックリサイクル推進研究会 座長 遠藤 雅人氏

国内で販売されている飲料用紙容器の約4分の1を占めるロングライフ(アルミ付)紙パックのリサイクルについて、調査研究および会員間の啓発を行うことを目的に、容器メーカー・飲料メーカー・関連団体などが参加して2008年に発足しました。  
 主な活動としては、外部講師を招いて紙パックの回収リサイクルの事例についての講演を聞く情報共有勉強会や再生紙工場やリサイクル関連施設の見学会などを実施。また各地のリサイクル事例を紹介する広報活動などを行っています。

LL紙パックとは？

- LL紙パックのLLとは、ロングライフ (Long Life) の略です。
- LL紙パックは70%以上の再生可能資源を使用し、ポリエチレン、アルミ箔の長所を活かし、紙容器でありながら、数ヶ月の品質保持期間を実現することが出来る高度な市場のニーズを満たす容器です。
- LL紙パックの廃棄量は、国内で販売されている飲料用紙容器の約4分の1を占める量になります。

## 関西地区見学会

〈月桂冠昭和蔵・大倉記念館〉 京都市伏見区

7月5日(火)に第9回定期総会と第27回情報交流会(大阪会議)を終え、翌6日(水)には、京都・伏見にあります月桂冠昭和蔵ホールに集合、酒パックの充填工場と月桂冠大倉記念館の見学に参加しました。  
 充填工場では、衛生的に管理された近代施設から次々充填される酒パックの様子を見学。  
 大倉記念館では江戸時代から380年ほどの月桂冠の歴史の説明を受け「月桂冠酒房」で古くからの酒造りの様子を見学させていただきました。



見学の様子